

# 神奈川県

# 聴覚障害者福祉センターだより

2007年(平成19年)8月・9月号

## 新理事体制スタート

### ～全国聴覚障害者情報提供施設協議会総会報告～

第3回(通算第16回)全国聴覚障害者情報提供施設協議会の総会及び大会が6月20日(水)、21日(木)の二日間、さいたま市で開催されました。

昨年の総会以降、岩手県、徳島県、富山県、千葉県、長崎県で聴覚障害者情報提供施設が新設され36施設に増えましたが、すべての都道府県、政令指定都市に設置を目指している協議会としてはやっと半数の設置を超えたところです。

今年の総会は役員(任期2年)の改選期に当たり、それぞれのブロックから理事を選出しました。東北・北陸・信越ブロックから青森の山内公平所長、関東ブロックからは神奈川の黒崎信幸所長、近畿・東海ブロックからは滋賀の石野富志三郎所長、中国・四国ブロックからは愛媛の湯浅忠雄所長、九州ブロックからは熊本の松永朗所長が選出されました。また、理事長に山内氏が再選され、副理事長には京都の柴田浩志所長、事務局局長は京都の保住進氏が選ばれました。改選された役員(顔ぶれ)を見ますと7人のうち、健聴者は湯浅氏と柴田氏の2人だけで、他は聴覚障害者が名を連ねましたが、36施設のうち聴覚障害者が施設長というのはまだ3分の1ほどです。

総会に次いで開かれた大会では、行政説明で「障害者自立支援法と聴覚障害者情報提供施設のあり方」が厚生労働省の青木建情報支援専門官から紹介されました。また、講義では全日本聾唖連盟事務局長の小中栄一氏から、自立支援法に関する全国調査を基にした状況説明があり、それを補う形で、埼玉県からは自立支援法施行に伴い、市町村が手話通訳等の派遣を聴覚障害者情報提供施設に委託された経過と実情が報告されました。

また、プログラムにはなかったのですが、石川県聴覚障害者センターから、3月25日に発生した「奥能登地震」の支援取り組みにおいて、ろう者相談員、手話通訳者、保健師、要約筆記者で1チームを作り、個別訪問活動した等の報告がありました。北野施設長の、「センター職員を頼りにし、それぞれ適切に動いてもらった」という言葉が印象的でした。

なお来年の開催地は石川県です。

## よろしくお願ひします!(その1)

関尾前事務局局長兼総務課長の後任として平成19年7月1日に就任した坂上新事務局局長兼総務課長を紹介します。

この度、センターに勤務することになりました坂上譲二(さかがみ じょうじ)です。



このセンターにはたびたび訪れていましたので、皆様の中にはあの背の高い奴かと思われられる方もおられるかと思ひます。モットーとしては利用者が楽しくは勿論ですが、働く人も楽しくという和気藹々(わきあいあい)な雰囲気を作っていきたいと思ひます。

強面(こわおもて)に見えるらしく話しかけにくいというお話を聞くことがありますが、本人はいたって陽気なつもり(能天気?)でいますから、遠慮なく話しかけて下さい。

センターや色々な行事で皆様とお会ひしたときに、皆様のお話を伺うことを楽しみにしています。よろしくお願ひします。

【教養講座】

「このゆびとまれ」「ベートヴェンの耳」の作者、江時久氏が、かながわにこれまでの「みみより会」に感謝を

# 仲間を作りたくて

そして、これからの展望は

「天国で勉強する」という投稿が、新聞に載った。それをきっかけに、「聴こえない人も、聴こえる人も、共に集まる会を作ろう。同じ仲間がいるのだと、情報発信しよう。」と、『みみより会』を創り上げて50年。

50年間のあゆみ、そして、わたしたちを取り巻く社会状況の中で、次代を担うわたしたち聴こえない人たち、聴こえる人たちに、望むことは――

にこやかな佇まい、とても温かな人柄が伺える江時さまをお招きします。一緒にお話を伺いましょう。

いつ 平成19年9月29日(土)午後1時半～3時半

どこ 神奈川県聴覚障害者福祉センター(大講習室)

だれ 江時久氏(みみより会参与)

さんか どなたでも参加自由・無料(申込不要)

(手話通訳・手書き要約筆記・磁気テープあり)

## 平成19年度神奈川県要約筆記者養成講習会

### 基礎コース(後期) 受講者募集のお知らせ

- 募集の概要** 基礎コース後期(地域の要約筆記講習会修了者対象)
- 定員** 手書き 5人・パソコン5人(両方とも応募者多数の場合は抽選)
- 日程** 9月5日(水)～10月24日(水)毎週水曜日 全8回
- 時間** (1) 共通講義(手書き・パソコン共通) 午後6時半～8時半 (9/5～19)  
(2) 手書き実技講習 午後1時半～3時半 (9/26～10/24)  
(3) パソコン実技講習 午後6時半～8時半 (9/26～10/24)
- 場所** 神奈川県聴覚障害者福祉センター
- 応募期間** 平成19年8月1日(水)～8月20日(月)
- 応募方法** 平成19年度神奈川県要約筆記者養成講習会受講案内を必ずお読みの上、要件等を確認してお申込みください。受講案内は当センターで配布していますので、ご請求ください。なお、受講案内は、ホームページ(<http://www.kanagawa-wad.jp>)の新着情報でご覧になれます。

神奈川県要約筆記者研修会(三者共催)

## おもしろい魚と海のお話

日時 平成19年8月25日(土)午後2時～4時

場所 神奈川県聴覚障害者福祉センター

講師 稲田博史氏(東京海洋大学海洋科学部准教授)

碧い海の中に潜る気分でおもしろく、おいしい水圏世界を探検しましょう。お話しは魚の不思議、食卓にのぼる「さかな」と日本の漁業、世界の水産へと大海原を進みます。

参加自由、無料、会場には手話通訳、要約筆記(パソコン)、磁気テープが付きます。

この研修会は神奈川県要約筆記者登録更新対象研修会です。

## 【市町村聴覚障害者ピアカウンセラー研修会】

日 時 平成19年9月11日(火) 午前10時～午後3時  
内 容 「裁判のしくみ、裁判所の体制」  
「高齢者・障害者見守り出前講座」  
会 場 神奈川県聴覚障害者福祉センター 大講習室  
対 象 者 市町村職員、地域障害者支援センター職員等で市町村聴覚障害ピアカウンセラー、障害福祉相談員等として市町村で聴覚障害者の相談を担っている者  
定 員 30人  
申込方法 各市町村障害福祉担当課を通じてお申し込みください。

## 平成19年度 第2回神奈川県手話通訳者研修会(三者共催)

日 時 平成19年9月30日(日) 午後1時半～3時半  
テ ー マ 手話通訳技術「ワークショップ」  
講 師 中西 久美子氏(全国手話研修センター 人材養成課長)  
会 場 神奈川県聴覚障害者福祉センター  
対 象 者 神奈川県認定手話通訳者・聴覚障害者  
手話指導者養成に深くかかわってこられた中西さんを講師にお迎えすることになりました。手話通訳の技術向上を目指して、この機会にしっかりと身につけましょう。

### 手話通訳・要約筆記の謝礼は今までどおり源泉徴収は行いません

手話通訳・要約筆記の謝礼の源泉徴収について、藤沢税務署に確認したところ、手話通訳・要約筆記の派遣に対する謝礼については、源泉徴収する必要はないとの回答がありました。  
つきましては、これまでどおり、手話通訳・要約筆記の謝礼の支払の際に源泉徴収は行いません。

### 社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会だより

5/19(土)、第16回評議員会・第21回理事会が開催されました。

〔主な審議事項〕

- ・平成18年度事業報告についての審議が行われ、原案通り同意・議決されました。  
平成18年度は、101万円の黒字でしたが、うち86万円が寄附金、残りは事業経費の節減によるものであり、依然として安定しているとはいえない状況にあります。財政をいかにして安定させるかが喫緊の課題となっております。
- ・平成19年度補正予算案についての審議が行われ、原案通り同意・議決されました。  
これは、余剰金の金額が確定したことにより、これを利用者の利便性向上を目的とした備品整備などに充当するため、予算に組み込んだものです。

### 「お疲れ様でした。」関尾 温さんが退職されました。

法人事務局長・センター総務課長を担っていただいた関尾 温氏が6月30日を以って一身上の都合で退職されました。30有余年にわたる行政マンとしての経験を遺憾なく発揮し、これから・・・というときの退職は惜しまれます。

1年3か月と短い間でしたが、お疲れ様でした。

### よろしくお祈いします!(その2)

このたび、7月4日から新たに法人事務局で働くことになった非常勤職員を紹介します。

金森 美保(かなもり みほ) <要約筆記派遣等業務>

- ①好きな食べ物: グレープフルーツ。貝類以外なら何でもOKです。
- ②今、一番やりたいこと: ビリーズブートキャンプに入隊すること!
- ③自分の良いところ/いやだと思ふところ  
良いところ: 明るいと言われます  
いやだと思ふところ: ルーズなのに变なところでこだわること。



《 手話通訳・要約筆記記者派遣状況 》

手話通訳 (人数)			要約筆記 (人数)		
	19年度	18年度		19年度	18年度
4月	48	51	4月	36	35
5月	42	44	5月	47	45
6月	54	68	6月	81	66
累計/4月から	144	163	累計/4月から	164	146

※数値には、行政紹介を含む。

※数値には、行政紹介を含む。

法人事務局から

【自主事業・手話通訳、要約筆記、講師、盲ろう者通訳・介助員派遣状況】 (人数)

	手話通訳		要約筆記		講 師		盲ろう者通訳・介助員	
	19年度	18年度	19年度	18年度	19年度	18年度	19年度	18年度
4月	213	190	12	17	40	48	74	52
5月	92	159	18	10	54	59	70	51
6月	155	143	8	2	78	78	54	69
累計/4月から	460	492	38	29	172	185	198	172

平成19年度 障害者ホームヘルパー2級養成研修(聴覚障害者対象)

〈期 間〉 平成19年9月14日(金)～平成20年3月21日(金)

講 義 平成19年9月14日～平成20年1月25日の毎週金曜日(全18回)  
(ただし、11月30日、12月28日、1月4日を除く。また、1回のみ11月29日の木曜日に開催します。)

実 習 平成20年1月28日～3月15日の間の5日程度

修了式 平成20年3月21日(金)

〈時 間〉 原則午前9時～午後5時(1日6時間程度)

〈会 場〉 神奈川県聴覚障害者福祉センターほか

〈定 員〉 30人(定員を超えた場合は、抽選となります。)

〈応募資格〉 神奈川県内に在住・在勤の18歳以上の聴覚障害者で全ての講座を受講でき、資格習得後、介護業務に就労する意欲のある者

〈教材費等〉 14,876円(テキスト代・損害保険料・実習費)

〈申込期間〉 平成19年8月1日(水)～8月24日(金)【必着】

〈応募方法〉 所定の申込用紙に必要事項を記入の上、下記までFAXしてください。  
受講の可否につきましては、9月5日(水)までに通知いたします。

〈問合せ先〉 社会福祉法人神奈川県聴覚障害者総合福祉協会 ヘルパー研修担当

FAX: 0466-27-1225 / 電話: 0466-27-1911 / E-mail: office@kanagawa-wad.jp

※申込用紙は、ホームページ(URL: <http://www.kanagawa-wad.jp>) からダウンロードすることができます。

平成19年度の神奈川県手話通訳者認定試験は、12月1日(土)。

詳しくは、9月1日以降「平成19年度神奈川県手話通訳者認定試験のお知らせ」をご覧ください。  
このお知らせには、対象者、実施要項や申込書の配布日等が載ります。

また、このお知らせは、センターロビーに掲示します。

なお、当法人ホームページ「新着情報」からもダウンロードできます。

☆ 休 館 日 ☆

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
8			1	2	3	4	9						1
	5	6	7	8	9	10		2	3	4	5	6	7
	12	13	14	15	16	17		9	10	11	12	13	14
	19	20	21	22	23	24		16	17	18	19	20	21
	26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28
								30					

発 行 神奈川県聴覚障害者福祉センター ☎ 251-8533 藤沢市藤沢 933-2  
☎ (0466) 27-1911 FAX (0466) 27-1225  
メールアドレス office@kanagawa-wad.jp